

情報リテラシー（第4回）ハンドアウト

情報社会を生きるための5つの視点

1. 授業の目的

- 情報社会におけるリスクとモラルを理解する
 - 加害者・被害者の両方の立場を考え、行動指針を身につける
 - 情報を正しく扱うために必要な注意点を学ぶ
-

2. 知的財産と著作権意識

- ネット上の画像、音楽、文章にも著作権がある
- 「ネットにある＝自由に使っていい」わけではない
- 利用前に「利用規約」や「ライセンス条件」を確認することが大切

演習①：どの権利にあたる？（ハンドアウト記入）

次の例はどの権利に当てはまるでしょう？（特許・実用新案・意匠・商標）

1. 靴に新しいクッション機構を発明 → 【 】
2. シャーペンの芯を折れにくくする小さな仕組み → 【 】
3. スマホの外観デザイン（曲線デザインなど） → 【 】
4. ファストフード店のロゴマーク → 【 】

✎ 記入しよう： _____

3. 情報公開の責任

- ネットでの発信は、情報が想像以上に広がる可能性がある
- 発信前に「本当に公開してよいか」を考える態度が重要

演習②：投稿情報の拡散による被害を防ぐには？（ハンドアウト記入）

- 加害者にならないために注意すること ✎ _____

 - 被害者にならないために注意すること ✎ _____

-

4. 個人情報の守り方

- 氏名，住所，電話番号，学校名などの個人情報は非常に重要
- 自分の情報だけでなく，他人の情報も慎重に扱おう

個人情報を狙う脅威

- **フィッシング詐欺** → 本物そっくりのメールやサイトでだまして、個人情報を盗み取る手口
- **キーロガー** → キーボードの入力内容をこっそり記録して盗み見るウイルス
- **スパイウェア** → コンピュータの中の情報を勝手に集めて送信するプログラム

🔍 理解できたことや気づいたことをメモしよう： _____

演習③：個人情報流出の加害者や被害者にならないためには？（ハンドアウト記入）

- 加害者にならないために注意すること 🔍 _____

- 被害者にならないために注意すること 🔍 _____

5. 今日のキーワード確認（穴埋めワーク）

| キーワード | 説明（_____を埋めよう） |
|---------|--------------------------|
| 知的財産 | アイデアや作品など，_____をもった創作物 |
| 著作権 | 他人が作った作品を_____し，守る権利 |
| 情報公開の責任 | ネット上に発信する情報には_____が伴う |
| 個人情報 | 氏名・住所・_____など，個人を特定できる情報 |
| オプトイン | 本人が_____して同意する方法（例：申し込む） |
| オプトアウト | 本人が_____して拒否する方法（例：解除する） |

🔍 授業内容を思い出しながら埋めてみよう！

6. 今日のふりかえり

- ☐ 著作権や知的財産の大切さを理解できた
- ☐ 情報公開に伴う責任を考えられた
- ☐ 個人情報を守る意識を持てた

🔍 気づいたことや感想： _____
